

中部横断自動車道（新清水 JCT～増穂 IC 間）連絡調整会議（第 2 回）
議事概要

1. 日時

平成 28 年 11 月 22 日（火） 10:00～11:00

2. 出席者

山梨県	県土整備部長	大久保	勝徳	
静岡県	交通基盤部長	村松	篤	（代理）
静岡市	建設局長	山本	祐司	
南部町	建設課長	若林	邦治	
身延町	建設課長	水上	武正	
早川町	振興課長	藤本	勝	（代理）
市川三郷町	土木整備課長	塩澤	正也	
富士川町	都市整備課長	内田	一志	
国土交通省関東地方整備局	甲府河川国道事務所	事務所長	尾松	智
国土交通省中部地方整備局	静岡国道事務所	事務所長	前川	利聡（代理）
中日本高速道路株式会社東京支社	南アルプス工事事務所	事務所長	土屋	俊幸
中日本高速道路株式会社東京支社	清水工事事務所	事務所長	岩立	次郎

3. 議事

- （1）工事の進捗状況と工程精査の結果について
- （2）意見交換

4. 議事概要

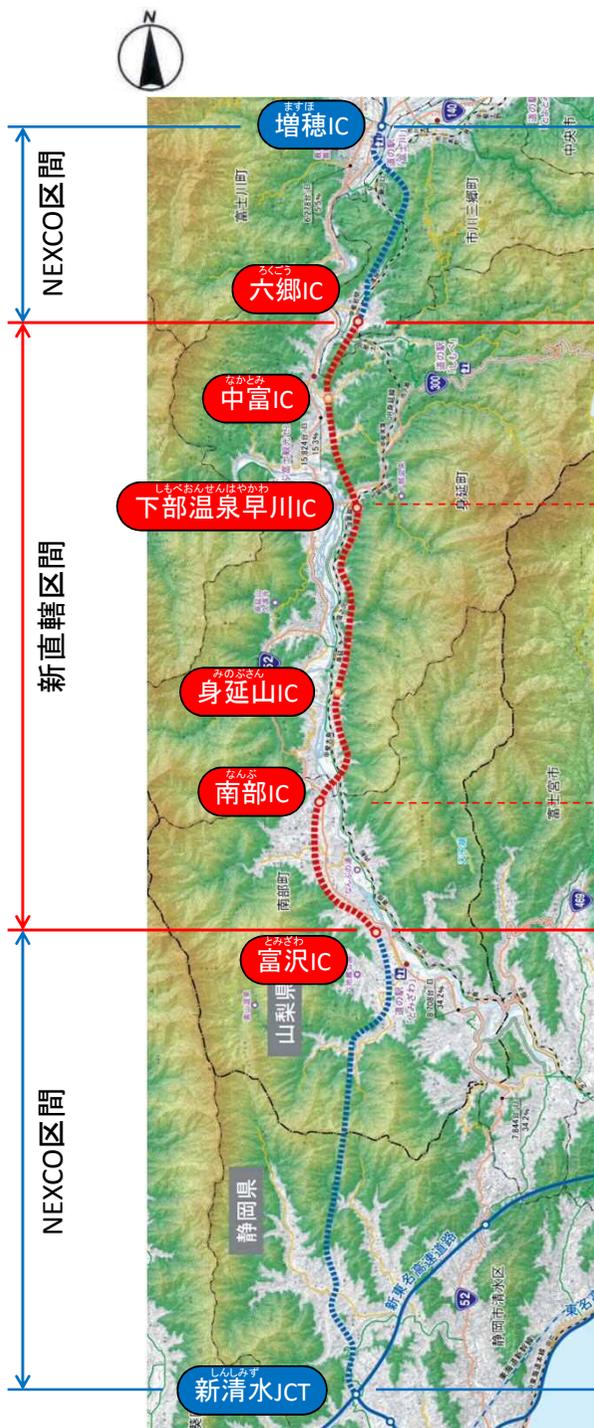
（事業者より説明）

- 想定以上に脆い地盤でのトンネル掘削、掘削土に含まれる自然由来の重金属の処理等、課題を有する工事箇所が点在しており、開通予定時期の見直しが必要となった。
 - ⇒トンネル掘削にあたっては、施工時及び開通後の安全性に配慮し、地盤の崩落防止対策やトンネル構造を強化する追加対策を実施。
 - ⇒重金属土の処理については、処分先確保等の状況を踏まえ、安全対策に万全を期した施工を実施。
- これらの課題に対する追加対策等を踏まえて、工程を精査した結果、新たな開通時期の見直しについては、以下のとおり。
 - ①新清水 JCT～富沢 IC、富沢 IC～南部 IC、下部温泉早川 IC～六郷 IC は、平成 30 年度開通の見通し。
 - ②南部 IC～下部温泉早川 IC は、平成 31 年度開通の見通し。
- ただし、富沢 IC～南部 IC、南部 IC～下部温泉早川 IC は、トンネルの進捗が順調な場合。
- また、富沢 IC～六郷 IC では、これらの課題に対する追加対策等により、全体事業費が約 600 億円の増額となる見込み。
- 引き続き、各自治体の協力を頂きながら、一日も早い開通に向けて事業を推進していきたい。

（意見交換）

- 山梨県より、開通時期の延期及び事業費の増額については、難工事に伴う技術的な理由であることから理解する旨のコメント。
- 沿線自治体より、当該区間の一日も早い完成に向け努力するよう意見が出されるとともに、引き続き、種々の課題について、関係者と共有しつつ、工事用車両の通行に伴う地元調整など、地元として協力していく旨が表明される。

中部横断自動車道(新清水JCT～増穂IC)の工程について



現状の開通見通し	新たな開通見通し	備 考
<p>H28年度開通</p>	<p>H28年度開通</p>	
<p>H28年度開通</p>	<p>H30年度開通</p>	
<p>開通時期については、 検討が必要</p>	<p>H31年度開通</p>	<p>※トンネルの進捗が順調な場合</p>
<p>開通時期については、 検討が必要</p>	<p>H30年度開通</p>	<p>※トンネルの進捗が順調な場合</p>
<p>開通時期については、 検討が必要</p>	<p>H30年度開通</p>	